

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和6年12月03日

日本ペイント健康保険組合

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

- ・循環器疾患リスク者に対しアプローチを行い、重症化予防につなげる
- ・がんの受診促進・有所見者へのアプローチを行い、早期発見につなげる

事業全体の目標

- ・重症化予防により新規透析導入を0にする
- ・治療中にもかかわらずコントロールできていない方へのアプローチを追加し、重症化発症人数を減少させる
- ・特定保健指導の実施によって、生活習慣病リスク保有割合を下げる
- ・高リスク者への受診勧奨を行い、高リスク者の未受診を0にする。
- ・がん検診の受診促進と有所見者への受診勧奨の実施で早期発見者を1名以上見つける
- ・若年層のヘルスリテラシーの向上を行い、将来の特定保健指導該当率を下げる

事業の一覧

職場環境の整備

保健指導宣伝	健康管理推進委員会
体育奨励	健康キャンペーン

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	機関紙発行
保健指導宣伝	保健指導冊子等配布
保健指導宣伝	ホームページ
保健指導宣伝	医療費通知の配布
保健指導宣伝	LINEを活用した情報提供（リブライン）
保健指導宣伝	個人向けポータル（MY HEALTH WEB）

個別の事業

特定健康診査事業	特定健診(被扶養者)
特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	生活習慣病がん健診
疾病予防	口腔歯科健診
疾病予防	人間ドック補助（脳ドック含む）
疾病予防	一般がん健診補助（一般・子宮がん・乳がん・前立腺）
疾病予防	糖尿病・高血圧 重症化予防対策
疾病予防	禁煙補助金&禁煙指導
疾病予防	ストレスチェック
疾病予防	電話健康相談
疾病予防	調剤適正化
疾病予防	郵送子宮がん検診
疾病予防	若年層重症化対策
予算措置なし	特定健診(被保険者)
予算措置なし	被扶養者節目健診
予算措置なし	家庭用常備薬斡旋

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標													アウトカム指標							
職場環境の整備																				
保健指導宣伝	1	既存	健康管理推進委員会	全て	男女	18～(上限なし)	被保険者	3	ス	年に1回以上、関係者を集めて会議を開催し意見交換の実施	ア,イ	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催	200	0	0	0	0	0	生活習慣病・特定健診指導についての情報交換して協力体制を構築する	該当なし
													母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施	母体企業事業主、医療従事者と委員会を開催 定期報告並びに特定の健康課題についてのディスカッション実施		
開催回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)健康管理委員会の開催回数													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
体育奨励	2,5	既存	健康キャンペーン	全て	男女	18～74	被保険者	3	ス	歯磨きキャンペーン・ウォーキングキャンペーンを実施	ア	-	1,000	-	-	-	-	-	運動習慣の定着、生活習慣病の改善により特定保健指導とリンクした健康づくりを提供する。	保健指導に参加する割合が低い
													事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施	事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施	事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施	事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施	事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施	事業主と協賛し、歯磨きキャンペーンを実施し、参加者に歯磨きセットを配布。 事業主のウォーキングキャンペーンの共同実施		
参加率(【実績値】10.2% 【目標値】令和6年度：12% 令和7年度：14% 令和8年度：16% 令和9年度：18% 令和10年度：20% 令和11年度：20%)事業主と協同で実施し、参加率20%を目指す													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
加入者への意識づけ																				
保健指導宣伝	5	既存	機関紙発行	全て	男女	18～74	被保険者	1	ス	-	シ	-	3,000	-	-	-	-	-	健保情報・健康情報の周知	該当なし
													【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。	【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。	【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。	【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。	【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。	【概要】機関紙を年2回発行し、健保実態の周知、制度、法規の改正の解説、疾病予防、体力増進を図る。		
発行回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)年2回発行													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
保健指導宣伝	5	既存	保健指導冊子等配布	全て	男女	18～74	加入者全員、基準該当者	1	ス	-	シ	-	7,700	-	-	-	-	-	情報発信、疾病予防・医療費適正化啓蒙。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。	保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。	保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。	保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。	保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。	保健指導冊子を配布すこやかファミリー(年2回) 健康指導本の配布(年2回) 前期高齢者向けの配布(年4回) 初産者を対象に育児本の配布。		
保健指導冊子等配布(【実績値】4回 【目標値】令和6年度：4回 令和7年度：4回 令和8年度：4回 令和9年度：4回 令和10年度：4回 令和11年度：4回)年4回配布。													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
保健指導宣伝	5	既存	ホームページ	全て	男女	18～74	加入者全員	1	エ	-	シ	-	1,520	-	-	-	-	-	タイムリーな健保情報・健康情報の提供	該当なし
													ホームページに情報を随時アップ。	ホームページに情報を随時アップ。	ホームページに情報を随時アップ。	ホームページに情報を随時アップ。	ホームページに情報を随時アップ。	ホームページに情報を随時アップ。		
ホームページ閲覧者数(【実績値】12,410人 【目標値】令和6年度：12,000人 令和7年度：12,000人 令和8年度：12,000人 令和9年度：12,000人 令和10年度：12,000人 令和11年度：12,000人)ホームページ閲覧者増加。(累計)													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
保健指導宣伝	8	既存	医療費通知の配布	全て	男女	0～74	任意継続者	1	ス	-	シ	-	300	-	-	-	-	-	【目的】医療費適正化対策	該当なし
													年2回配布(2月,3月)	年2回配布(2月,3月)	年2回配布(2月,3月)	年2回配布(2月,3月)	年2回配布(2月,3月)	年2回配布(2月,3月)		
配付回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)事業主経由で配布													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
保健指導宣伝	5	新規	LINEを活用した情報提供(リブライン)	全て	男女	18～(上限なし)	加入者全員	1	ア,エ	-	シ	LINEによる情報提供	2,000	-	-	-	-	-	被扶養者への受診率向上・特定保健指導の実施	特定保健指導の該当率が減少傾向実施率はR4で増加
													・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知	・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知	・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知	・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知	・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知	・コンテンツの配信(月2回) ・健診の受診勧奨 ・保健指導対象者への通知		
登録者数(【実績値】879人 【目標値】令和6年度：900人 令和7年度：950人 令和8年度：1,000人 令和9年度：1,050人 令和10年度：1,100人 令和11年度：1,150人)-													-							
(アウトカムは設定されていません)																				
受診率(被扶養者)(【実績値】55.3% 【目標値】令和6年度：58% 令和7年度：61% 令和8年度：64% 令和9年度：67% 令和10年度：70% 令和11年度：70%)-																				
4,100																				

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画						
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							
2,3,5	新規	個人向けポータル (MY HEALTH WEB)	全て	男女	18～(上限なし)	被保険者	1	ア,エ	・ウォーキングキャンペーンの実施 ・健診結果の閲覧 ・医療費通知の閲覧 ・ジェネリック差額通知の閲覧	ア,シ	ウォーキングキャンペーンは会社とコラボで実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	各種情報提供の実施(通年) 健診結果の表示(通年) 医療費通知(通年) ジェネリック差額通知(通年) ウォーキングキャンペーン開催(11月) 被扶養者検認等での実施	ヘルスリテラシーの向上 職場の風土を健康に留意しやすいものに変えていく意識改革	保健指導に参加する割合が低い
登録率(【実績値】74.5% 【目標値】令和6年度:75% 令和7年度:76% 令和8年度:77% 令和9年度:78% 令和10年度:79% 令和11年度:80%)被保険者の登録率												イベント参加者数(【実績値】390人 【目標値】令和6年度:450人 令和7年度:500人 令和8年度:550人 令和9年度:600人 令和10年度:600人 令和11年度:600人)ウォーキングキャンペーン参加人数							

個別の事業

特定健康診査事業	3	既存(法定)	特定健診(被扶養者)	全て	男女	35～74	被扶養者,任意継続者	1	ア,ケ	早期申込者へのインセンティブを実施	シ	外部の健診とりまとめ機関を活用	12,000	-	-	-	-	-	特定健診の受診率向上	特定保健指導の該当率が減少傾向 実施率はR4で増加							
													受診勧奨の実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度:2回 令和7年度:2回 令和8年度:2回 令和9年度:2回 令和10年度:2回 令和11年度:2回)未受診者への督促の実施										内臓脂肪症候群該当者割合(【実績値】15.2% 【目標値】令和6年度:15% 令和7年度:14.8% 令和8年度:14.6% 令和9年度:14.4% 令和10年度:14.2% 令和11年度:14%)-				
													特定健診実施率(【実績値】35.3% 【目標値】令和6年度:40% 令和7年度:45% 令和8年度:50% 令和9年度:55% 令和10年度:60% 令和11年度:70%)-														

特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導	全て	男女	35～74	基準該当者	1	ク,サ	保健指導対象者のうち重症化予防の対象者は重症化予防事業にて保健指導を実施 それ以外の対象者について事業主と連携して対象者を選定し、就業時間内に事業所内で保健指導の実施	ウ	外部事業者を活用した指導	16,000	-	-	-	-	-	特定保健指導対象者の削減	特定保健指導の該当率が減少傾向 実施率はR4で増加							
													特定保健指導実施率(【実績値】64.5% 【目標値】令和6年度:66% 令和7年度:67% 令和8年度:68% 令和9年度:69% 令和10年度:70% 令和11年度:70%)-										特定保健指導対象者割合(【実績値】16.9% 【目標値】令和6年度:16% 令和7年度:15.5% 令和8年度:15% 令和9年度:14.5% 令和10年度:14% 令和11年度:13.5%)-				
													特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(【実績値】40.5% 【目標値】令和6年度:40% 令和7年度:40% 令和8年度:40% 令和9年度:40% 令和10年度:40% 令和11年度:40%)昨年度の特定保健指導対象者の内、今年度は特定保健指導対象者ではなくなった者の減少率										腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合(【実績値】- 【目標値】令和6年度:20% 令和7年度:20% 令和8年度:20% 令和9年度:20% 令和10年度:20% 令和11年度:20%)健保様確認				

疾病予防	3	既存	生活習慣病が ん健診	全て	男女	35～74	被保険者	1	ウ,ク,ケ	胃腸X線・大腸がん健診・血液検査・PSA(50歳以上男性)・肝炎検査(30歳のみ)を実施	ア,イ	健診結果は産業医により面談を実施必要に応じて受診勧奨を実施	36,000	-	-	-	-	-	生活習慣病の早期発見	がん(新生物)の医療費が増えている							
													受診率(【実績値】98.2% 【目標値】令和6年度:99% 令和7年度:99% 令和8年度:99% 令和9年度:99% 令和10年度:99% 令和11年度:99%)受診率100%をめざす。(育児休業者・病欠者除く)										有所見者の通院率(【実績値】93% 【目標値】令和6年度:94% 令和7年度:95% 令和8年度:96% 令和9年度:97% 令和10年度:98% 令和11年度:99%)早期発見により通院を開始する。 (面談実施後、通院が必要と判断された方のうち通院実施率) ⇒要確認				
													産業医との面談実施率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度:100% 令和7年度:100% 令和8年度:100% 令和9年度:100% 令和10年度:100% 令和11年度:100%)-														

3,4	既存	口腔歯科健診	全て	男女	18～74	被保険者,被扶養者	1	ケ	被保険者は大きな事業所は集合健診で実施	ウ	委託にて実施	7,000	-	-	-	-	-	う歯予防や口腔ケアの推進、歯科医療費の適正化。	該当なし							
												受診率(【実績値】18.6% 【目標値】令和6年度:20% 令和7年度:20% 令和8年度:20% 令和9年度:20% 令和10年度:20% 令和11年度:20%)-										有所見者率(【実績値】13.3% 【目標値】令和6年度:13% 令和7年度:12.5% 令和8年度:12% 令和9年度:11.5% 令和10年度:11% 令和11年度:10.5%)歯科健診 有所見者の減少(減少率2%)				
												費用の一部補助実施										費用の一部補助実施				

3	既存	人間ドック補助(脳ドック含む)	全て	男女	35～74	被保険者,被扶養者	1	ス	費用補助にて実施	シ	-	1,500	-	-	-	-	-	疾病の早期発見、自己管理意識の向上	がん(新生物)の医療費が増えている							
												受診者数(【実績値】75人 【目標値】令和6年度:75人 令和7年度:75人 令和8年度:75人 令和9年度:75人 令和10年度:75人 令和11年度:75人)R4年度人間ドック31名 脳ドック44名										健康診断にて設定(アウトカムは設定されていません)				
												3,500														

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
3	既存	一般がん健診補助(一般・子宮がん・乳がん・前立腺)	全て	男女	35～74	加入者全員	1	ケ,サ	特定健診・定期検診にオプションとして追加可能一般がん検診・前立腺がんは被扶養者を対象子宮がん・乳がんは全員を対象	カ	-	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助 郵送の子宮頸がん検診(自己採取)を検討	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助	胃部X線・胸部X線・大腸がん・子宮・乳がん・前立腺がんの健診費用の一部補助	【目的】疾病の早期発見自己管理意識の向上。	がん(新生物)の医療費が増えている	
受診者数(のべ)(【実績値】851人 【目標値】令和6年度:900人 令和7年度:950人 令和8年度:1,000人 令和9年度:1,050人 令和10年度:1,100人 令和11年度:1,150人)一般がん検診・婦人科健診(子宮がん・乳がん)・前立腺がんの合計												新生物の医療費(前年比)(【実績値】95% 【目標値】令和6年度:99% 令和7年度:99% 令和8年度:99% 令和9年度:99% 令和10年度:99% 令和11年度:99%)新生物医療費対前年比(良性新生物を除く)								
4	新規	糖尿病・高血圧重症化予防対策	全て	男女	35～74	被保険者,基準該当者	1	オ,ケ,サ	医療費データと健診データ、年齢を総合的に分析し生活習慣病発症リスクを予測。5年以内に発症する可能性(発症率20%以上)のある層に対し保健指導を行う。	ア,イ,ウ	-	保健指導者による保健指導を実施。(主治医と連携し6か月間保健指導を行う。)生活習慣病発症リスク分析を健康管理室に提供し、産業医・健康管理室による面談・保健指導を行う。通院者には別途プログラム参加を依頼する	10月~11月に案内実施参加者の募集 並行して産業医・健康管理室からの受診勧奨の実施	10月~11月に案内実施参加者の募集 並行して産業医・健康管理室からの受診勧奨の実施	10月~11月に案内実施参加者の募集 並行して産業医・健康管理室からの受診勧奨の実施	10月~11月に案内実施参加者の募集 並行して産業医・健康管理室からの受診勧奨の実施	10月~11月に案内実施参加者の募集 並行して産業医・健康管理室からの受診勧奨の実施	【目的】疾病の重症化予防	受診勧奨該当割合のうち。血圧は約半数が若年層の数値が悪い方が多い	
受診勧奨実施率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度:100% 令和7年度:100% 令和8年度:100% 令和9年度:100% 令和10年度:100% 令和11年度:100%)会社の産業医経由での受診勧奨の実施率												医療機関受診率(【実績値】100% 【目標値】令和6年度:100% 令和7年度:100% 令和8年度:100% 令和9年度:100% 令和10年度:100% 令和11年度:100%)面談にて医療機関受診を促した対象者の医療機関受診状況								
プログラム参加者数(【実績値】26人 【目標値】令和6年度:30人 令和7年度:30人 令和8年度:30人 令和9年度:30人 令和10年度:30人 令和11年度:30人)委託者によるプログラム参加者数												受診勧奨行き該当者数(【実績値】201人 【目標値】令和6年度:200人 令和7年度:190人 令和8年度:180人 令和9年度:170人 令和10年度:160人 令和11年度:150人)血圧・血糖・脂質の受診勧奨該当者数								
5	新規	禁煙補助金&禁煙指導	全て	男女	20～(上限なし)	被保険者	3	ク,ケ	喫煙者に対し禁煙外来補助を行う	ア	-	実施主体は健保だが広報等は事業主との共同事業として実施	健診実施時にリーフレットの配布(全員) 希望者にオンラインでの禁煙指導を実施 申請のあった対象者に補助金の支給	健診実施時にリーフレットの配布(全員) 希望者にオンラインでの禁煙指導を実施 申請のあった対象者に補助金の支給	健診実施時にリーフレットの配布(全員) 希望者にオンラインでの禁煙指導を実施 申請のあった対象者に補助金の支給	健診実施時にリーフレットの配布(全員) 希望者にオンラインでの禁煙指導を実施 申請のあった対象者に補助金の支給	健診実施時にリーフレットの配布(全員) 希望者にオンラインでの禁煙指導を実施 申請のあった対象者に補助金の支給	喫煙率の減少	特定保健指導の該当率が減少傾向 実施率はR4で増加 保健指導に参加する割合が低い	
補助金申請件数(【実績値】1件 【目標値】令和6年度:1件 令和7年度:1件 令和8年度:1件 令和9年度:1件 令和10年度:1件 令和11年度:1件)-												喫煙率(被保険者:男性)(【実績値】32.4% 【目標値】令和6年度:32% 令和7年度:31.5% 令和8年度:31% 令和9年度:30.5% 令和10年度:30% 令和11年度:29.5%)-								
オンライン面談参加者数(【実績値】6人 【目標値】令和6年度:10人 令和7年度:10人 令和8年度:10人 令和9年度:10人 令和10年度:10人 令和11年度:10人)-												喫煙率(被保険者:女性)(【実績値】6.5% 【目標値】令和6年度:6.4% 令和7年度:6.3% 令和8年度:6.2% 令和9年度:6.1% 令和10年度:6% 令和11年度:5.9%)-								
3	既存	ストレスチェック	全て	男女	18～(上限なし)	被保険者	2	エ,サ	WEBで実施 全加入者に対して実施(50人未満の事業所含む)	ア,ケ	-	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	年1回 会社より委託を受けてWEBでストレスチェックの実施 高ストレス者の面談については事業主の産業医にて実施 一部産業医がいない事業所は健保の嘱託産業医より面談の実施 ストレス度の高い職場には職場改善プログラムの実施	メンタルヘルスリスクの低減	該当なし	
実施率(【実績値】92.2% 【目標値】令和6年度:93% 令和7年度:93% 令和8年度:94% 令和9年度:94% 令和10年度:95% 令和11年度:95%)-												高ストレス者の割合(【実績値】13.8% 【目標値】令和6年度:13.5% 令和7年度:13% 令和8年度:12.5% 令和9年度:12% 令和10年度:12.5% 令和11年度:12%)-								
6	新規	電話健康相談	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	ス	加入者へ案内の実施	ウ	-	医師・保健師・臨床心理士による電話相談の実施	電話相談の実施(通年)	電話相談の実施(通年)	電話相談の実施(通年)	電話相談の実施(通年)	電話相談の実施(通年)	電話相談の実施(通年)	メンタルヘルス系の退職者の減少 医療費適正化(病院に受診した方が良いかどうかの判断の基準を仰ぐ)	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
相談件数(【実績値】- 【目標値】令和6年度:10件 令和7年度:10件 令和8年度:10件 令和9年度:10件 令和10年度:10件 令和11年度:10件)-												相談事業のため(アウトカムは設定されていません)								
5	既存	調剤適正化	全て	男女	0～(上限なし)	基準該当者	1	ク	6剤以上または重複服薬該当者について案内の実施	ウ	-	対象者へは薬剤師との電話相談の実施	通知の実施	通知の実施	通知の実施	通知の実施	通知の実施	通知の実施	重複投薬・多剤投与の適正化	該当なし
通知実施回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度:1回 令和7年度:1回 令和8年度:1回 令和9年度:1回 令和10年度:1回 令和11年度:1回)-												多剤投薬率(【実績値】27.3% 【目標値】令和6年度:26% 令和7年度:25% 令和8年度:24% 令和9年度:23% 令和10年度:22% 令和11年度:21%)同一月に6薬効以上処方されている方								

予算科目	注1)事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2)実施主体	注3)プロセス分類	実施方法	注4)ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								
3	新規	郵送子宮がん検診	全て	女性	20～(上限なし)	被保険者,被扶養者	1	ウ,ス	対象者へ子宮がん検診の案内を実施。	シ	希望者に自己採取型子宮がん検診を実施	3,000	-	-	-	-	-	がんの受診者数の減少	がん(新生物)の医療費が増えている	
実施人数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度:200人 令和7年度:250人 令和8年度:300人 令和9年度:350人 令和10年度:370人 令和11年度:400人)最終的に2割程度の受診を目指す												新生物の医療費(前年比)(【実績値】95% 【目標値】令和6年度:99% 令和7年度:99% 令和8年度:99% 令和9年度:99% 令和10年度:99% 令和11年度:99%)新生物医療費対前年比(良性新生物を除く)								
4	既存	若年層重症化対策	全て	男女	20～39	基準該当者	1	ス	メタボリック症候群(予備群含む)対象者に保健指導を実施	ア,イ,ウ	受診勧奨は事業主と連携で実施 保健師・管理栄養士による保健指導を実施	2,000	-	-	-	-	-	若年層向けのメタボリックシンドローム対策	受診勧奨該当割合のうち。血圧は約半数が若年層の数値が悪い方が多い	
指導実施率(【実績値】30% 【目標値】令和6年度:30% 令和7年度:35% 令和8年度:40% 令和9年度:45% 令和10年度:50% 令和11年度:50%)												受診勧奨該当者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度:27% 令和7年度:26% 令和8年度:25% 令和9年度:24% 令和10年度:23% 令和11年度:22%)40歳未満R4年度:血糖0.9% 血圧:6.1% 脂質20.9%の合計(のべ)								
予算措置なし	3,4	特定健診(被保険者)	全て	男女	35～74	被保険者	3	イ,ク,ケ,サ	実施項目は、標準的な健診・保健指導プログラムに記載されている健診項目に追加して生活習慣病・がんに関する検査項目を別途追加	ア,イ	被保険者の特定健診は、保健師・看護師を有する主要事業所については当該事業所内で健診を行い、その他の事業所については、健保指定のネット健診や近隣の健診機関に委託する。	0	-	-	-	-	-	疾病の早期発見を目的とし、その受診率の向上を目指す。	特定保健指導の該当率が減少傾向実施率はR4で増加 受診勧奨該当割合のうち。血圧は約半数が若年層の数値が悪い方が多い	
	受診勧奨の実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度:2回 令和7年度:2回 令和8年度:2回 令和9年度:2回 令和10年度:2回 令和11年度:2回)未受診者への健康管理室と連携した督促の実施												内臓脂肪症候群該当者割合(【実績値】15.2% 【目標値】令和6年度:15% 令和7年度:14.8% 令和8年度:14.6% 令和9年度:14.4% 令和10年度:14.2% 令和11年度:14%)予備群除く							
	特定健診実施率(被保険者)(【実績値】96.9% 【目標値】令和6年度:97% 令和7年度:97.5% 令和8年度:98% 令和9年度:98.5% 令和10年度:99% 令和11年度:99.5%)																			
3	既存	被扶養者節目健診	全て	男女	35～60	被扶養者	1	コ	35歳より5歳刻みで実施。	カ	特定健診として実施するため予算措置なし	-	-	-	-	-	-	【目的】生活習慣病の早期発見、自己管理意識の向上	受診勧奨該当割合のうち。血圧は約半数が若年層の数値が悪い方が多い	
受診者数(【実績値】139人 【目標値】令和6年度:140人 令和7年度:140人 令和8年度:140人 令和9年度:140人 令和10年度:140人 令和11年度:140人)前年より多くの人に受診してもらう。対象者が減るため現状維持を目標とする												生活習慣病医療費(前年比)(【実績値】107.4% 【目標値】令和6年度:99% 令和7年度:99% 令和8年度:99% 令和9年度:99% 令和10年度:99% 令和11年度:99%)生活習慣病医療費(前年比)								
5	既存	家庭用常備薬 斡旋	全て	男女	18～74	加入者全員	1	ス	-	シ	-	-	-	-	-	-	-	セルフメディケーションの実践向上。	該当なし	
実施回数(【実績値】2回 【目標値】令和6年度:2回 令和7年度:2回 令和8年度:2回 令和9年度:2回 令和10年度:2回 令和11年度:2回)												(アウトカムは設定されていません)								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業
注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業
注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認(要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況) ウ. 受診状況の確認(がん検診・歯科健診の受診状況) エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出(優先順位づけ、事業所の選定など) ケ. 参加の促進(選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備) コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可(事業主と合意) シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他
注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用(共同設置保健師等を含む) コ. 運営マニュアルの整備(業務フローの整理) サ. 人材確保・教育(ケースカンファレンス/ライブラリーの設置) シ. その他